

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 2021年度 決算について

2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の決算について、下記のとおりお知らせします。

記

(単位:百万円…未満切捨て)

	売上高(対前年度増減率)	営業利益(対前年度増減率)
2021年度 (2022年3月期)	60,419(—)	△5,748(—)
2020年度 (2021年3月期)	11,960(△64.6%)	△7,397(—)

※阪急交通社グループとは、株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスホテル、株式会社阪急トラベルサポート、阪神トラベル・インターナショナル株式会社の4社。

※2021年度の売上高は「収益認識に関する会計基準」にて記載。

(2021年度から上記会計処理基準の強制適用により、売上と原価を総額で表示することとなった。影響額は459億円。) 会計処理基準が異なるため売上高の前年度比較は行っていない。なお、営業利益に与える影響はない。

1. 売上高について

■国内旅行

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が各地で発出されたために、年間を通じて大きく影響を受けました。いずれの措置も適用がなかった年度初めの1か月及び10月以降の3か月間のほか、夏休みや秋の旅行需要の高まる時期に向けて新聞広告などによる募集型企画旅行の募集を強化し、挽回を図りました。

その結果、上半期は緊急事態宣言により厳しい環境が続きました。10月以降は、2020年度のようなGoToトラベル事業の実施がない中で、集中的に広告量を増やすことにより、フリープラン、添乗員同行の周遊型旅行に加えて、地域観光事業支援策である近郊型旅行の県民割適用商品が伸長し、第3四半期の3ヶ月間は、新型コロナウイルスの影響を受ける以前の70%まで回復しました。しかしながら、1月以降は、オミクロン株によるまん延防止等重点措置の再発出があり、国内旅行の需要が減退し、年間を通じて回復には至りませんでした。



心に届く旅

阪急交通社

Direct to your heart

■海外旅行

新型コロナウイルス感染症の影響により、日本における入国時の検疫や渡航制限などの措置が継続されたことに伴い、年間を通じて全方面の募集型企画旅行の催行を中止せざるを得ず、2020年度比では好転したものの、引き続き厳しい状況となりました。

■訪日旅行

新型コロナウイルス感染症の影響により、日本における入国制限などが継続され、依然として厳しい状況が続き、需要の回復には至りませんでした。

■その他事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により旅行需要が大幅に減少する中、これまで旅行業で培ってきた当社グループの強みを最大限に活かし、企業や団体向けのワクチン職域接種業務や中央省庁及び全国の自治体からの受託業務などのソリューション事業を拡大し、営業収益を大きく伸ばしました。

2. 営業利益について

新型コロナウイルス感染症の影響による旅行事業の売上減に伴い、グループ全体でさらなる経費削減を進めたほか、ソリューション事業の拡大による増収に取り組みました。

その結果、営業利益は16億4,900万円増加の△57億4,800万円となりました。

3. 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症は、第7波の可能性が論じられるなど鎮静化には至っていませんが、社会経済活動の活性化も進んでおります。このような状況下で、国内旅行は、お客様の安心・安全の確保を最優先するとともに、付加価値の高い商品を開発し提供することで、さらなる拡大を目指します。

また、海外旅行では、一部の国・地域から募集型企画旅行を実施できる環境が順次整いつつありますが、強みである添乗員同行の募集型企画旅行により安心・安全を担保し、引き続き顧客満足度の高い商品を提供してまいります。

ソリューション事業では、新たに事業部を設置し安定的な利益を確保できる体制づくりを行い、事業領域の拡大に注力していきます。

2022年度は国内旅行による収益拡大とソリューション事業の強化に取り組みます。また、デジタル技術を活用したオペレーションの効率化やデジタルマーケティングによりDX化を推進することで競争力を強化し、中長期的に旅行事業全体の最適化と生産性の向上を進めます。

今後も環境や需要の変化に対応できる、揺るぎない事業構造と収益基盤を構築してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333/FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711/FAX:06-4795-5724